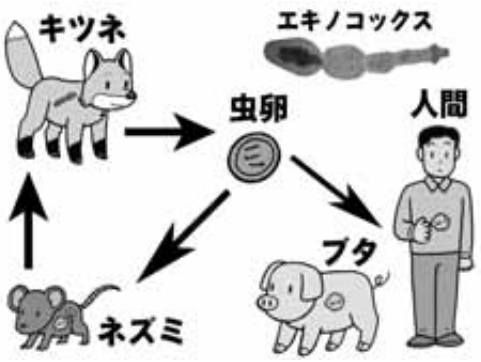
✸エキノコックス調査結果✸

エキノコックスとは、寄生虫がもたらす感染症で、その卵が、ヒトの口から体内に入り、幼虫となって肝臓などに寄生し、肝機能障害などを起こす病気です。

ヒトの体内にエキノコックスの卵が入るのは、エキノコックスが寄生したキツネやそのふんに直接さわるなどの場合が考えられます。

また、キツネのふんで汚染された山菜を生で食べたり、沢水・わき水を飲んだりした場合が考えられます。

人から人に感染することはありません。



NPO法人の・WAOニセコ羊蹄再発見の会（古谷和之会長）が、町と共同して、平成22年度に行ったエキノコックス駆除の確認調査結果が出ました。

5～11月の毎月1回、町内全域を対象に駆除薬入りのベイト散布を実施。調査方法は、あらかじめ設定したコースの路肩に排泄されているキツネのふん85サンプルを採取しました。

採取した結果、抗原陽性は10サンプル（昨年4）で、虫卵陽性は0サンプル（昨年1）でした。結論としては昨年から比べ抗原陽性の増加、虫卵陽性が減少し、安全であることが判明しました。

しかし、いまだに、周辺からのキツネの進出に伴うエキノコックスの侵入が起こっているので、ベイト駆除は継続の必要があります。

問NPO法人・WAOニセコ羊蹄再発見の会 ☎22－6100
町環境対策課環境係 ☎56－8008
倶知安風土館 ☎22－6631

みんなで学ぼう・守ろう ごみのわけかた、出しかた

今月は、きれいなごみステーションをご紹介します。

「汚い」「臭い」というイメージではなく「小さな物置小屋」のように見えませんか？

これは「サンモリッツ団地」のごみステーションです。

設置したばかりに見えるかも知れませんが、設置してから10年以上も経っています。

今現在でもきれいな状態を保ち続けていられるのは「各家庭がごみと真剣に向き合うこと」「地域全体できれいに使っていこうという意識が高いこと」にあるのではないでしょうか。

ごみの分別は、自分だけの問題ではありません。分別状態が悪いと、周囲の方々にも影響が出てしまいます。

この問題に一人でも多くの方が責任を持って取り組み、町全体のごみステーションがきれいに使用されるように、心がけましょう。

■ごみに関することは
町環境対策課☎56－8008
清掃センター☎22－5355

家庭用生ごみ処理機 購入費を助成します

申し込み多数の場合は抽選となります。

◆助成額 購入価格（税込み）の100分の33（100円未満切り捨て）
上限２万円（１世帯１台）

◆対象条件

①町内に居住し、一般家庭で使用すること。
②発酵か乾燥などによって生ごみをたい肥化する機械式処理機であること。
③処理されたたい肥を園芸などに使用し、ごみとして排出しないこと。

◆申込期間＝４月11日(月)～先着順

●必ず申し込み後に購入すること。申し込み前に購入したものは対象外です。
●通信販売などでの購入は、提出書類の追加がありますので、事前に申し出てください。
●電話での申し込みは受け付けません。
●助成決定次第、提出書類を郵送しますので、その後、生ごみ処理機を購入してください。

ー問い合わせー
町環境対策課環境係 ☎56ー8008